

平成17年2月2日

各 位

ダイヤ冷機工業株式会社
日酸工業株式会社

ダイヤ冷機工業（株）と日酸工業（株）の合併について

今般、ダイヤ冷機工業株式会社（堺市築港新町／社長：奥村 清則）と日酸工業株式会社（横浜市鶴見区矢向／社長：浜地憲一）は、平成17年4月1日をもって合併することにいたしましたので、お知らせいたします。尚、本合併は、2月16日開催予定の両社の臨時株主総会で承認される予定です。

今後大阪府堺市に最新鋭の低温機器工場を建設し、平成17年12月を目途に移転統合する予定です。

また、本合併は、親会社である大陽日酸株式会社（社長：田口 博）が今後3年間で目指す合併統合効果創出に向けた施策の一つである関係会社統合効率化の第一弾となるものです。

記

1. 合併の背景

両社の主たる顧客の産業ガス業界の再編が進み、市場における競争が一層厳しくなることが予想される中で、両社が統合することにより一定の事業規模を確保し、両社の経営資源の有効活用とシナジー効果を追求して技術・コスト競争力を高め、産業界に貢献すると共に、大陽日酸グループの重要子会社として連結経営に寄与していくことが必要と判断いたしました。

両社はCE、ローリー等の共通する製品・技術を有すると共にダイヤ冷機工業（株）においては工業ガス用ならびにバイオ・医療用小型低温容器を、また日酸工業（株）においては蒸発器やLPG・LNG関連機器等、それぞれオリジナルな製品・技術を有しております。

共通技術の統合・強化とともにオリジナル製品の強力ラインアップにより国内の低温機器分野におけるオンリーワン企業となるものと確信しております。

2. 合併の目的

- (1) 統合により一定の事業規模を確保し、経営資源の有効活用とシナジー効果を追求する。
- (2) 技術、製品の品揃えにより国内オンリーワン企業になる。
- (3) 新工場を建設し、合併新会社の効率的運営、設備刷新による生産性の向上を図る。

3. 合併の概要

- | | |
|----------|--|
| (1) 合併期日 | 平成17年4月1日 |
| (2) 存続会社 | ダイヤ冷機工業（株） |
| (3) 合併比率 | ダイヤ冷機工業 1：日酸工業 4
*日酸工業株式1株につき、存続会社株式4株を割当発行 |

- (4) 商 号 株式会社 クライオワン
(英文名称 Cryo One Inc.)
- (5) 資本金 30百万円
- (6) 本店所在地 合併時 大阪府堺市築港新町二丁8番
(現ダイヤ冷機工業(株))
*新工場完成後新工場所在地に移転
- (7) 代表者 代表取締役社長 奥村 清則(現ダイヤ冷機工業社長)
代表取締役副社長 浜地 憲一(現日酸工業社長)

4. 合併新会社の経営

(1) 目標

- ①東洋でナンバーワンの技術、品質、コスト競争力を有する企業を目指す。
②国内においては特色ある(超低温機器分野の品揃え)オンリーワン企業を目指す。

(2) 経営方針

- ①合併効果の最大追求
- ・製品のコストダウン
 - ・経営資源の統合による技術・開発力、生産力の強化
 - ・技術・製品の品揃えによる営業力の強化ならびに売上高の拡大
 - ・最新設備による生産性の向上

(3) 最新鋭低温機器工場の建設

- ①建設予定地 堺市大浜西町(大陽日酸(株)堺事業所構内)
②完成予定 平成17年10月
③操業開始予定 平成17年12月

(4) 売上予想(3年後)

平成20年3月期 32億円

以上

本件に関するお問い合わせ

ダイヤ冷機工業株式会社
大阪府堺市築港新町2-8
中島 TEL: 072-244-5963
日酸工業株式会社
横浜市鶴見区矢向1-15-1
西田 TEL: 045-571-5383
大陽日酸株式会社
品川区小山1-3-26
経営企画・総務本部 広報部 高橋・追川
TEL: 03-5788-8015



新工場外観図